

平成22年3月期 第2四半期決算短信(非連結)

平成21年11月12日

上場取引所 JQ

上場会社名 株式会社 光製作所

コード番号 8191 URL <http://www.hikari-ss.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 安岡 光雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 大久保 直樹

TEL 03-3800-0111

四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	3,937	△21.1	1,015	58.3	346	△40.6	405	△35.8
21年3月期第2四半期	4,988	—	641	—	582	—	631	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	21.71	—
21年3月期第2四半期	33.83	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	40,783	36,387	89.2	1,948.86
21年3月期	42,627	36,080	84.6	1,932.34

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 36,387百万円 21年3月期 36,080百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	7.50	7.50
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	7.50	7.50

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,500	△21.2	2,084	27.6	705	△57.3	1,110	29.8	59.45

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第2四半期	18,700,000株	21年3月期	18,700,000株
② 期末自己株式数	22年3月期第2四半期	28,779株	21年3月期	28,148株
③ 期中平均株式数(四半期累計期間)	22年3月期第2四半期	18,671,662株	21年3月期第2四半期	18,675,276株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成22年3月期の業績予想は、「業績予想の修正に関するお知らせ」平成21年11月5日に発表した金額より変更しておりません。
2. 上記の予想は本資料作成日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

株光製作所 (8191) 平成22年3月期 第2四半期決算短信(非連結)

経営成績(会計期間) (平成21年7月1日～平成21年9月30日) (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	2,055	△ 17.5	527	52.6	183	△ 42.3	78	—
21年3月期第2四半期	2,492	—	345	—	318	—	△ 2	—

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
22年3月期第2四半期	4	20	—	—
21年3月期第2四半期	△ 0	11	—	—

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、昨年秋以来の世界的な経済情勢の悪化により、依然として企業収益は低下していることや雇用情勢の悪化を背景として、民間設備投資は減少し、個人消費も弱含みのうちに推移し厳しい状況が続いております。

当家具・インテリア業界は全般に低迷を続けており、その程度が一層深刻化してまいりました。

このような経済環境下におきまして、当社は商品開発と営業活動を推進してまいりました。その結果、当第2四半期累計売上高は3,937,304千円(前年同四半期の78.9%)となりました。

部門別に見ますと、業務用家具は、917,123千円(前年同四半期の62.0%)、リビング用家具は、467,700千円(前年同四半期の61.2%)、インテリア商品は、205,880千円(前年同四半期の77.2%)、育児・学童家具は、262,001千円(前年同四半期の73.7%)、オフィス家具は、213,072千円(前年同四半期の82.0%)、プラスチック成型品は、140,225千円(前年同四半期の50.2%)となり、全ての家具商品部門で減少しました。

一方、不動産賃貸部門は、新規稼働物件が寄与し1,731,300千円(前年同四半期の109.3%)と堅調な伸びを示し、家具商品部門の落ち込み分をカバーしている構図となっております。

一方利益面におきましては、平成21年11月5日付「業績予想に関するお知らせ」で発表いたしました、営業利益は、1,015,076千円(前年同四半期の158.3%)となりました。経常利益は、346,078千円(前年同四半期の59.4%)、四半期純利益は405,295千円(前年同四半期の64.2%)となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、前事業年度末に比べ、15.2%減少し4,495,155千円となりました。これは主に売上債権が減少したことによるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べ、2.8%減少し36,288,240千円となりました。これは主に差入保証金が減少したことによるものであります。

(負債)

流動負債は、前事業年度末に比べ、42.8%減少し2,579,746千円となりました。これは主に短期借入金と未払法人税等が減少したことによるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べ、11.0%減少し1,816,100千円となりました。これは主に長期の通貨オプション負債を流動負債に振り替えたことによります。

(純資産)

純資産合計は、前事業年度末に比べ0.9%増加し36,387,548千円となりました。これは主に利益剰余金とその他の有価証券評価差額金が増加したことによるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物は、1,539,842千円となり、前年同四半期会計期間末に比べ984,000千円の増加となりました。各キャッシュ・フローの状況とその要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、1,022,738千円の収入となり、前年同四半期末に比べ2,377,379千円の収入の減少となりました。これは主に、売上債権の減少による収入の増加188,976千円及び仕入

債務の増加による支出の減少 223,352 千円があった一方で、四半期純利益の減少 379,898 千円及び法人税等の支払額の増加 1,127,488 千円があったことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、1,089,316 千円の収入のとなり、前年同四半期累計期間末が 2,255,986 千円の支出であったのに対し、当第2四半期累計期間は 1,089,316 千円の収入となりました。これは主に、定期預金の払戻による収入 1,000,000 千円及び有形固定資産の取得による支出の減少 1,608,087 千円によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、1,110,042 千円の支出となりました。これは主に、短期借入金の返済によるものであります。

3. 業績予想に関する定性的情報

平成 22 年 3 月期通期の業績予想につきましては、平成 21 年 11 月 5 日付「業績予想の修正に関するお知らせ」にて発表した金額より変更はございません。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 棚卸資産の評価方法

棚卸資産の簿価切下げに関して収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

② 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、事業年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

③ 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前事業年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前事業年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 【四半期財務諸表】
 (1) 【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,916,458	1,850,894
受取手形	418,187	1,157,370
売掛金	716,047	784,990
商品	1,125,989	1,160,521
その他	325,930	435,990
貸倒引当金	△7,459	△88,665
流動資産合計	4,495,155	5,301,102
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	10,187,965	10,600,423
土地	22,013,661	22,013,661
その他(純額)	373,056	384,097
有形固定資産合計	32,574,684	32,998,183
無形固定資産		
	120,243	124,415
投資その他の資産		
投資有価証券	616,619	545,456
長期貸付金	2,226,936	2,406,936
差入保証金	500,000	1,000,000
その他	408,337	522,365
貸倒引当金	△158,581	△271,345
投資その他の資産合計	3,593,313	4,203,413
固定資産合計	36,288,240	37,326,012
資産合計	40,783,395	42,627,115
負債の部		
流動負債		
支払手形	390,342	416,181
買掛金	444,443	428,356
短期借入金	—	970,000
未払法人税等	181,637	962,240
賞与引当金	18,109	12,726
通貨オプション負債	1,118,993	1,204,414
その他	426,221	512,815
流動負債合計	2,579,746	4,506,733
固定負債		
退職給付引当金	237,215	257,927
長期預り敷金	1,578,884	1,636,924
その他	—	145,157
固定負債合計	1,816,100	2,040,009
負債合計	4,395,846	6,546,742

(株)光製作所 (8191) 平成22年3月期 第2四半期決算短信(非連結)

(単位：千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,887,500	3,887,500
資本剰余金	4,947,500	4,947,500
利益剰余金	27,453,111	27,187,854
自己株式	△17,406	△17,126
株主資本合計	36,270,705	36,005,728
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	116,843	74,643
評価・換算差額等合計	116,843	74,643
純資産合計	36,387,548	36,080,372
負債純資産合計	40,783,395	42,627,115

(2) 【四半期損益計算書】
【第2四半期累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	4,988,807	3,937,304
売上原価	3,717,001	2,534,299
売上総利益	1,271,805	1,403,004
販売費及び一般管理費	630,376	387,928
営業利益	641,429	1,015,076
営業外収益		
受取利息	17,835	13,562
受取配当金	11,358	6,191
受取オプション料	28,890	147,000
その他	8,473	4,079
営業外収益合計	66,556	170,833
営業外費用		
支払利息	3,494	998
為替差損	45,611	691,662
支払オプション料	28,890	147,000
商品廃棄損	26,368	45
その他	21,051	125
営業外費用合計	125,415	839,831
経常利益	582,570	346,078
特別利益		
固定資産売却益	5,679	228
オプション評価益	571,851	152,084
貸倒引当金戻入額	—	193,970
特別利益合計	577,531	346,283
特別損失		
固定資産売却損	—	85
固定資産除却損	1,761	5,896
貸倒引当金繰入額	92,061	—
特別損失合計	93,823	5,981
税引前四半期純利益	1,066,278	686,379
法人税、住民税及び事業税	503,880	170,233
法人税等調整額	△69,348	110,850
法人税等合計	434,532	281,084
四半期純利益	631,746	405,295

株光製作所 (8191) 平成22年3月期 第2四半期決算短信(非連結)

【第2四半期会計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)
売上高	2,492,580	2,055,754
売上原価	1,818,841	1,331,521
売上総利益	673,738	724,232
販売費及び一般管理費	328,140	196,830
営業利益	345,598	527,402
営業外収益		
受取利息	9,726	6,508
受取オプション料	12,300	75,000
雑収入	6,006	16,926
営業外収益合計	28,033	98,435
営業外費用		
支払利息	1,741	—
為替差損	16,660	366,889
支払オプション料	12,300	75,000
商品廃棄損	24,114	29
その他	63	63
営業外費用合計	54,879	441,981
経常利益	318,752	183,856
特別利益		
固定資産売却益	—	228
貸倒引当金戻入額	12,800	1,050
特別利益合計	12,800	1,278
特別損失		
固定資産除却損	—	2,766
オプション評価損	240,406	47,474
貸倒引当金繰入額	92,061	—
特別損失合計	332,467	50,241
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△915	134,893
法人税、住民税及び事業税	78,228	50,626
法人税等調整額	△77,086	5,773
法人税等合計	1,142	56,400
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△2,058	78,492

(3) 【四半期キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	1,066,278	686,379
減価償却費	574,124	448,813
賞与引当金の増減額(△は減少)	4,609	5,383
貸倒引当金の増減額(△は減少)	123,331	△193,970
退職給付引当金の増減額(△は減少)	100,904	△20,711
受取利息及び受取配当金	△29,193	△19,753
支払利息	3,494	998
為替差損益(△は益)	24,288	2,448
オプション評価損益(△は益)	△571,851	△152,084
有形固定資産除却損	1,761	5,896
有形固定資産売却損益(△は益)	△5,679	△143
売上債権の増減額(△は増加)	619,149	808,125
たな卸資産の増減額(△は増加)	△48,715	34,531
差入保証金の増減額(△は増加)	1,340,000	500,000
仕入債務の増減額(△は減少)	△233,104	△9,751
長期預り敷金の増減額(△は減少)	133,891	△58,039
その他	87,832	△92,751
小計	3,191,122	1,945,370
利息及び配当金の受取額	25,816	19,582
利息の支払額	△2,406	△311
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	185,585	△941,903
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,400,117	1,022,738
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△60,000	△66,000
定期預金の払戻による収入	—	1,000,000
有形固定資産の取得による支出	△1,631,034	△22,946
無形固定資産の取得による支出	—	△2,400
有形固定資産の売却による収入	15,547	663
貸付けによる支出	△968,500	△19,000
貸付金の回収による収入	388,000	199,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,255,986	1,089,316
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△700,000	△970,000
自己株式の取得による支出	△351	△279
配当金の支払額	△139,850	△139,762
財務活動によるキャッシュ・フロー	△840,202	△1,110,042
現金及び現金同等物に係る換算差額	△24,288	△2,448
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	279,639	999,564
現金及び現金同等物の期首残高	276,202	540,278
現金及び現金同等物の四半期末残高	555,841	1,539,842

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

部門別売上高

(単位:千円)

部門別	前第2四半期累計期間		当第2四半期累計期間	
	金額	構成比	金額	構成比
		%		%
業務用家具	1,479,327	29.7	917,123	23.3
リビング用家具	764,475	15.3	467,700	11.9
インテリア商品	266,622	5.4	205,880	5.2
育児・学童家具	355,311	7.1	262,001	6.6
オフィス家具	259,981	5.2	213,072	5.4
プラスチック成型品	279,443	5.6	140,225	3.6
小計	3,405,162	68.3	2,206,003	56.0
不動産賃貸収入	1,583,644	31.7	1,731,300	44.0
合計	4,988,807	100.0	3,937,304	100.0